

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002 年 6 月 18 日

州東部に部分的に降水が有り、旱害状況の圃場にとり有効であった。但し、気温が急激に高まった事も有り、一部の小麦には水分不足からのストレスが現れている。リンカーン及びアダムス郡に於いて、心配されていた 5 月末の霜による春小麦への被害が現れてきた。同時に高温・乾燥が春・冬小麦の両方の状態を悪化させている。リンカーン郡では多少降水があったが、小麦を改善するには十分ではなかった。スポケーン郡に於いても最高気温は 86～92 度 F の日が続き（週平均 88 度）小麦にストレスが現れている。ワラワラ郡の降水量は平年の 50～57%である。強風の影響もあり土壌水分の蒸発が激しい。ウィットマン郡でも週終わりに 90 度を越す高温となり、冬小麦は出穂後期に突入し、春小麦も急激に成熟が早まっている。

6 月 1 日の農務省による冬小麦の生産予想では、単位収量 65.0 ブッシェル（昨年 61.0 ブッシェル）、収穫面積 1,700 千エーカー、収穫量は 110,500 千ブッシェル（約 300 万トン）と成っている。

2002 年 6 月 16 日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	2	29	69	0
Subsoil (%)	1	30	69	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	7	42	41	9
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	93	7
Spring wheat Dry Land (%)	1	10	58	30	1
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	0	92	8

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Headed (%)	47	37	52	55
Winter wheat Headed (%)	76	50	90	90

Source: Washington Agricultural Statistics Service